

分科会C: キャリアサポート

留学とキャリア

早稲田大学 佐々木ひとみ

本日の内容

1. 留学はキャリアに有利か、不利か?

2. 早稲田大学国際教養学部の取組

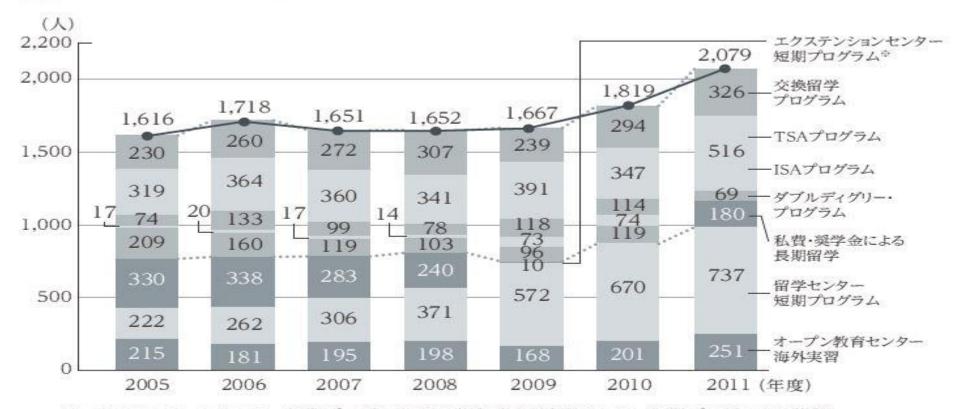
3. 大学は何をなすべきか (課題とまとめ)

テーマ 1

留学は キャリアに有利か、不利か?

テーマ1:留学はキャリアに有利か、不利か?早稲田大学の派遣者数は、増加している!

■海外派遣留学生数



※ エクステンションセンター短期プログラムは2009年度より留学センター短期プログラムに移行し、 2010年度の学生派遣数は0人となりました。

テーマ1:留学はキャリアに有利か、不利か?企業は、留学経験者を採用したい!

優秀な人材を確保するため

海外経験で培った感性・国際感覚等を発揮してもらうため

社員への影響も含めた社内活性化のため

海外の取引先に関する業務を行うため

自社(またはグループ)の海外法人に関する業務を行う…

日本国内の新卒採用だけでは充足できない数的補完のため

日本では確保しにくくなった専門分野の人材を補うため

その他



テーマ1:留学はキャリアに有利か、不利か?でも、学生たちは「留学したくない」!

将来グローバルに活躍したい

- •高校生50%
- •大学生55%

今からグローバル化の 教育を受けても自分に は間に合わない

- •高校生40%
- •大学生30%

IGS<海外進学を目指す学習塾>のインターネット調査、高2・大3の412人(読売6/8朝刊)

テーマ1:留学はキャリアに有利か、不利か?

留学は「労多くして、益少ない」!?

阻害要因

1. 社会・制度 就活できない・卒業できない

2.経済 留学費用がかかる

3. 不安 言語の自信がない・勉強が大変 危険な社会

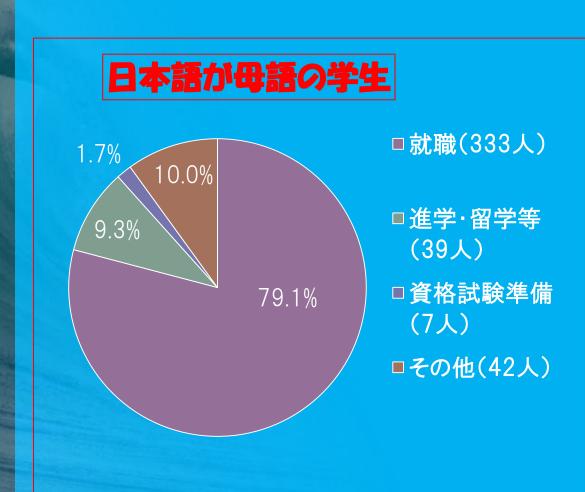
テーマ 2

早稲田大学 国際教養学部の取組事例

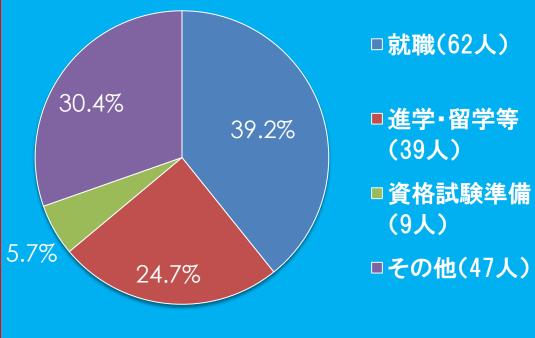
海外派遣留学者550人/年

テーマ 2:国際教養学部の取組留学しても、就職はできる。

― 2012年度国際教養学部卒業生のキャリア状況



日本語以外が母語の学生



(進路報告者 584人)

テーマ 2:国際教養学部の取組取組 1 留学を、カリキュラムの一環に位置付ける。

3つのステップからなるカリキュラム

1学年

2学年

3学年

4学年

1 テーマの設定

特定の専門分野に特化することなく、多様な分野の 入門科目から興味のある科目を選定して、自らの研究テーマを見出す1年半です。現代の基本的なリテラシーである統計学も、この時期に必修科目として 学びます。第4・第5セメスターの海外留学に備えて、 徹底した語学教育を行います。

2 海外留学 (必修)

第4セメスターからは、海外協定 校での学習を必修とします。語 学力の向上と異文化に対する幅 広い視野、理解力を身につけな がら、専門性を高めていきます。

3 研究成果の深化

海外留学から帰国した後の1年半は、上級科目および上級演習を履修します。海外での経験をもとに、問題意識を高め、その研究をさらに追究して深化させる期間です。

第1セメスター

第2セメスター

第3セメスター

第4セメスター

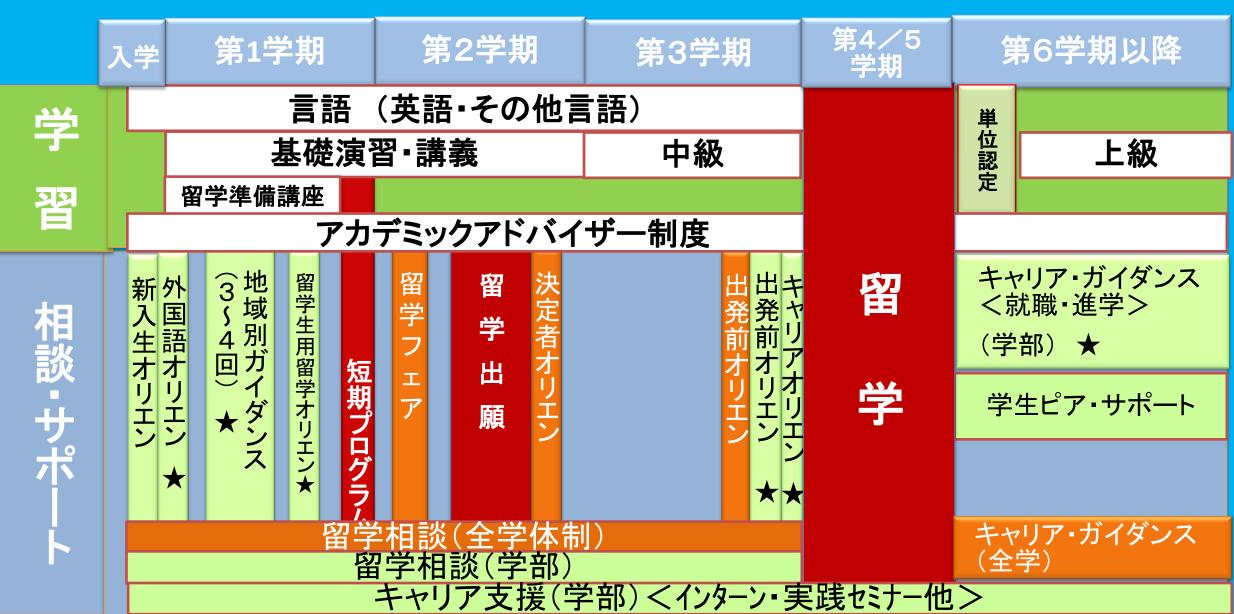
第5セメスター

第6セメスター

第7セメスター

第8セメスター

テーマ 2:国際教養学部の取組 時期に合わせたガイダンス、相談体制





新入生向け外国語オリエンテーションと、 その地域に留学した学生のプレゼン 取組3:キャリアに役立つ機会をつくる。

学生の自主的活動の支援









まとめ

・留学は、キャリアを広げる。

・ 日常の学習→留学時の学習→キャリア ヘリンク

・留学中も、キャリアの準備ができる。

課 題

- 1. **留学とカリキュラム**をつなげてみせる。 さらにキャリア を考えて、「現在」を考えさせる。
- 2. 留学・キャリアといった組織ごとの細切れ業務を連携する。
- 3. 採用や経済支援制度について、社会に働きかける。
- 4. 語学力と生活力の向上を徹底して支援する。



ご清聴ありがとうございました。